

101-189

問題文

口腔咽頭カンジダ症に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. HIV感染者で罹患率が低い。
2. ステロイド吸入患者で罹患率が高い。
3. がん患者で罹患率が低い。
4. 舌痛、口腔内出血、口腔粘膜の白苔、潰瘍などの臨床症状を示す。
5. ニューキノロン系抗菌薬による初期治療が第一選択である。

解答

2, 4

解説

カンジダ症は、日和見感染症の一種です。免疫が弱っている時に常在菌であるカンジダ菌が増殖することで、発症します。以上をふまえ、各選択肢を検討します。

選択肢 1 ですが

HIV 感染により、免疫は弱まります。罹患率は、高くなります。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 は、正しい選択肢です。

ステロイド吸入により、特に口腔や咽頭において菌に感染したり、増殖しやすくなります。吸入ステロイドを使用したらすぐに正しくうがいをするのがカンジダ症を避けるために重要です。

選択肢 3 ですが

がん患者は、化学療法や放射線療法の影響や、末期における免疫の低下により、罹患率は高いと考えられます。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 は、正しい選択肢です。

選択肢 5 ですが

カンジダ症の治療は、抗真菌薬を用います。ニューキノロンでは効果が期待できません。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 2,4 です。